

公共事業評価に関する検討会議及び市民意見を踏まえた市の対応方針
(対象事業：北九州市広域都市計画道路 戸畑枝光線他 街路事業)

【対応方針】

事業を継続する

【対応方針決定の理由】

北九州市広域都市計画道路「戸畑枝光線」は、戸畑区大字戸畑を起点とし、八幡東区東田五丁目を終点とする延長約4 km、4車線、代表幅員18mの自動車専用道路である。

本路線は、若戸トンネルや都市高速2号線戸畑出入口、同5号線枝光出入口と接続し、本市の目指す環状放射型の自動車専用道路ネットワークの構築を図る上で、極めて重要な路線である。

本路線の整備により、走行時間の短縮とともに、周辺道路の渋滞緩和が期待でき、また交通量の多い都市高速4号線大谷～紫川間で、事故や災害、大規模補修に伴う通行止めが生じた場合の代替ルートとなる。

特に災害時においては、物資の緊急輸送ルートの確保や周辺道路への交通混雑が問題となるが、本路線が代替ルートを確保する上で極めて重要な路線であるとともに、本市経済の活性化及び生活環境の向上に寄与するものと期待される。

更に地元も協力的であり、完成を強く望んでいることから、今後も事業を継続し、早期完成に向けて鋭意整備を進めていくことを対応方針（案）として決定した。

これを受けて実施した公共事業評価に関する検討会議では、本事業を継続することについて、出席した全ての構成員が「異論はない」との意見であった。ただし、具体的な事業の進行にあたって、留意すべき点が意見として挙げられた。

続いて、これらの留意点を踏まえた市の対応方針（案）について市民意見を募集したところ、本事業を計画どおり進めていくことについて反対する意見はなかったことから、本事業を「継続する」ものとし、先の留意点については、市民意見も踏まえた上で対応する。

○公共事業評価に関する検討会議における留意点とその対応

別紙「公共事業評価に関する検討会議における留意点とその対応」のとおり

○市民意見の概要とその対応

別紙「提出された意見の概要及びこれに対する本市の考え方」

公共事業評価に関する検討会議における留意点とその対応
 (対象事業：北九州市広域都市計画道路 戸畑枝光線他 街路事業)

	公共事業評価に関する 検討会議での意見	市の対応方針（案）
<p align="center">(1) コスト縮減について</p>	<p>今後の地価上昇や人件費、材料費の上昇に対しては、新工法や新技術を活用して、コスト縮減に努めること。</p>	<p>これまでも、コスト縮減に着目して工事における工法の選定をしてきたが、今後も、工事に着手していく中で、コスト縮減につながる工法があれば、積極的に採用して、事業費が増加しないように努めていきたい。</p>
<p align="center">(2) 計画の進め方等について</p>	<p>地権者、関係機関と密にコミュニケーションをとりながら、当初の計画・事業期間・事業費から変更がないように事業を推進すること。</p>	<p>用地交渉などは相手との協議となるため、計画どおり進めることは難しい面もあるが、相手とよくコミュニケーションをとり、また、市内部の関係部署とも協力しながら、事業を進めていきたい。</p>
<p align="center">(3) 都市高速道路の料金徴収について</p>	<p>当該路線は、都市高速道路と接続する区間を無料にするとのことであるが、当該区間を含めた都市高速道路の利用において、利用料金の二重徴収にならないよう留意すること。</p>	<p>都市高速道路の料金徴収に関しては、福岡北九州高速道路公社と調整を図り、二重徴収とにならないようにする。</p>
<p align="center">(4) 情報発信について</p>	<p>当該路線開通後は、本路線の認知度を高めるために、ウォーキング大会などのイベント等によるPRを図ること。</p>	<p>情報発信は大切であると考えている。パンフレットの配布などにより本路線のPRに努めたい。</p>

提出された市民意見の概要及びこれに対する本市の考え方
(対象事業：北九州市広域都市計画道路 戸畑枝光線他 街路事業)

以下に、市民意見の概要及びこれに対する本市の考え方を公表します。

◆**意見募集期間**

平成 30 年 5 月 1 日（火）から平成 30 年 5 月 31 日（木）まで（31 日間）

◆**意見提出状況**

- (1) 提出者・・・・・・・・1 件
- (2) 提出意見数・・・・・・・・1 件
- (3) 提出方法
 - ア 電子メール・・・・・・・・0 件
 - イ 郵送・・・・・・・・0 件
 - ウ ファクシミリ・・・・・・・・0 件
 - エ 持参・・・・・・・・1 件

1. 事業の必要性に関するもの（1 件）

意見の概要	本市の考え方
戸畑枝光線は、物流活動を支える道路であり、1 日も早く完成させていた だきたい。	今後も、予算の確保に努めるととも に、工事の工程調整などにより事業の 進捗を図り、事業期間内での完成を目 指していきたい。